

「学力向上ポートフォリオ(日進小学校版)」

学力向上目標

自尊感情を高める学習指導の充実

- 算数の基礎・基本的な知識・技能を確実に定着させる。
 - ・「知識・技能」の自校テストの平均正答率を80%以上にする。
- よりよく問題解決する資質能力を育て、思考力・判断力・表現力を高める。
 - ・国語の「思考力・判断力・表現力」の自校テストの平均正答率を80%以上にする。
- 主体的に学習に取り組む態度を育成する。
 - ・さいたま市学習状況調査【学習に関する関心・意欲・態度】における肯定的な回答の割合を令和2年度の値より2p t 向上させる。

具体的な手立て

- ① 個別最適化な学びが進められるよう、児童の成長やつまづき、悩みなどの理解に努める。
- ② 児童の学びの足あとの確認し、児童の課題克服や支援等を保護者と相談して実施する。
- ③ 少人数指導によるきめ細かな指導体制の整備を進め、個に応じた指導を充実していく。
- ④ 一人一台端末を活用し、わかる授業を行う。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。
- ⑤ よい授業アンケートを実活用し、自分の授業を振り返りアクティブラーニング型授業を行う。

結果

- ・算数の基礎・基本的な知識・技能を確実に定着させ、「知識・技能」の自校テストの平均正答率は80%以上になった。
- ・よりよく問題解決する資質能力を育て、国語の「思考力・判断力・表現力」の自校テストの平均正答率は80%以上になった。
- ・さいたま市学習状況調査における「理科の授業の内容はよくわかりますか。」の肯定的な回答の割合は令和2年度の値より1p t 向上でした。

今年度の振り返り・次年度に向けて

少人数指導によるきめ細かな指導体制で、個に応じた指導が充実できた。またよい授業アンケートにより、自分の授業を振り返り、授業改善につなげることができた。次年度は、国語科を中心とした基礎学力の向上及び指導のあり方について研究を進める。さらに一人一台端末を最大限活用し、全ての子どもたちに「学びの自律」「学びの個別最適化」「学びの探求化」を実現するための授業改善を行う。